



2017年2月期 決算補足資料



株式会社イオンファンタジー

目次

1. 会社概要
2. 2017年2月期 連結決算概要
3. 2017年2月期 重点取組み概要
4. 2018年2月期 連結業績予想

【参考資料】

単体資料



株式会社イオンファンタジー

会社概要



株式会社イオンファンタジー

会社概要

- 1) 商号 株式会社イオンファンタジー
- 2) 所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- 3) 設立 1997年2月14日
- 4) 資本金 17億47百万円
- 5) 株主 イオン株式会社 65.5%、その他 34.5%
- 6) 市場 東京証券取引所 市場第一部
- 7) 事業 ショッピングセンター内「アミューズメント施設」
及び「インドアプレイグラウンド」の運営

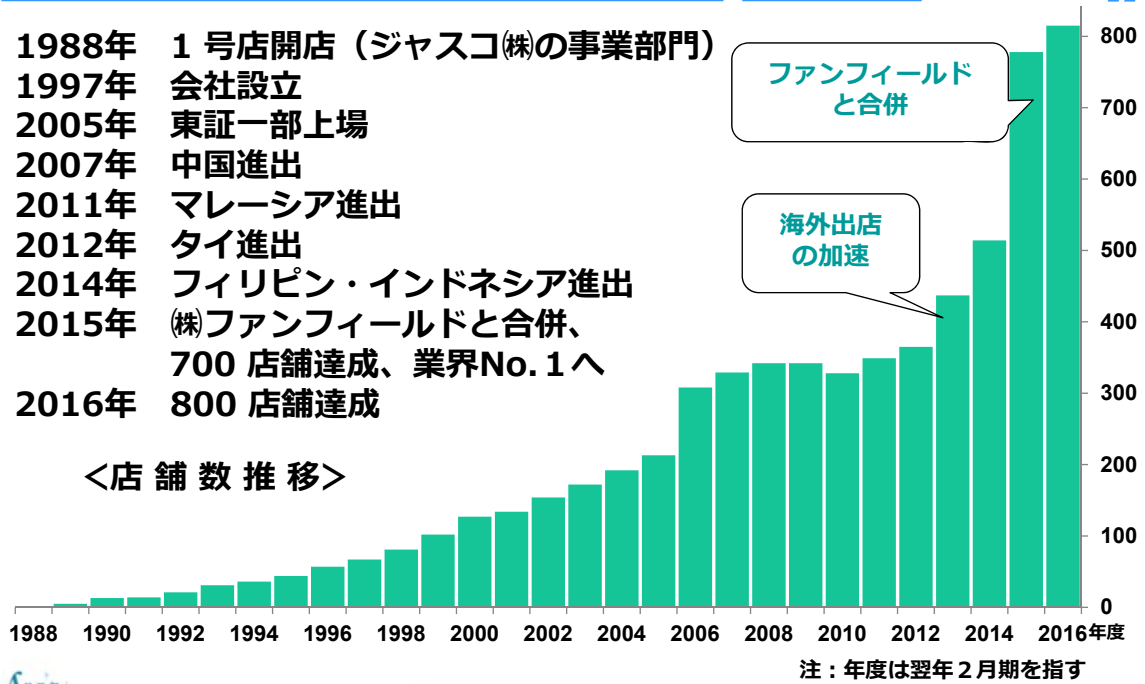


株式会社イオンファンタジー

沿革



- 1988年 1号店開店（ジャスコ(株)の事業部門）
- 1997年 会社設立
- 2005年 東証一部上場
- 2007年 中国進出
- 2011年 マレーシア進出
- 2012年 タイ進出
- 2014年 フィリピン・インドネシア進出
- 2015年 (株)ファンフィールドと合併、
700店舗達成、業界No. 1へ
- 2016年 800店舗達成



アミューズメント施設運営企業 業界No.1

順位	企業名	売上実績 (2015年度)
1位	イオンファンタジー	588億円
2位	A社	437億円
3位	B社	380億円
4位	C社	365億円
5位	D社	147億円
6位	E社	144億円

※各社の売上高は海外を含めた連結ベースのアミューズメント施設売上額

2017年2月期 連結決算概要



株式会社イオンファンタジー

2017年2月期の連結業績

- **売上高は過去最高**。国内既存店が好調であること、合併効果、及び海外での積極出店により前年同期比10.6%の増収。
- **営業利益、経常利益、当期純利益ともに大幅増益**。

2017年2月期（2016年3月1日～2017年2月28日）

（単位：百万円）

	2016/2期 （前期）	2017/2期 （当期）	前期比 増減率
売上高	58,831	65,058	+10.6%
売上総利益	6,544	7,977	+21.9%
営業利益	2,748	3,769	+37.2%
経常利益	2,630	3,498	+33.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,480	1,697	+14.7%
1株当たり当期純利益	76.70円	86.18円	9.48円増



株式会社イオンファンタジー

2017年2月期セグメント情報

(単位：百万円)

	国内	海外		計	連結調整	連結計
		中国	アセアン			
売上高	54,575 (+9.4%)	7,175 (+11.7%)	3,325 (+26.4%)	10,501 (+16.0%)	△17 (-)	65,058 (+10.6%)
営業利益	3,686 (+1,003)	198 (+12)	△115 (+5)	82 (+17)	0 (-)	3,769 (+1,021)

売上高 () 内は前年同期比増減率
営業利益 () 内は前年同期増減額

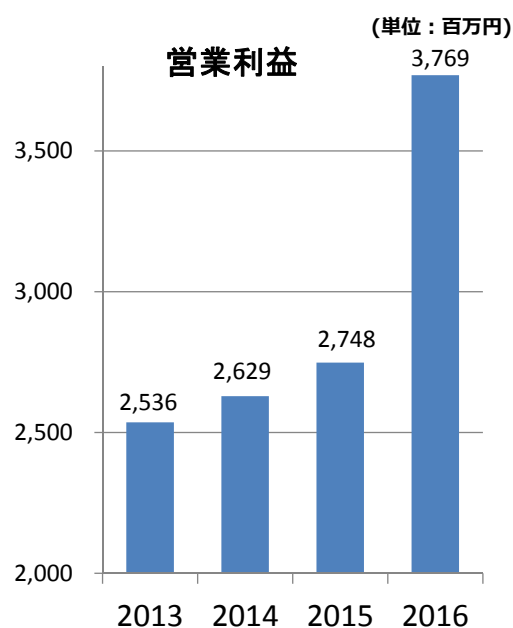
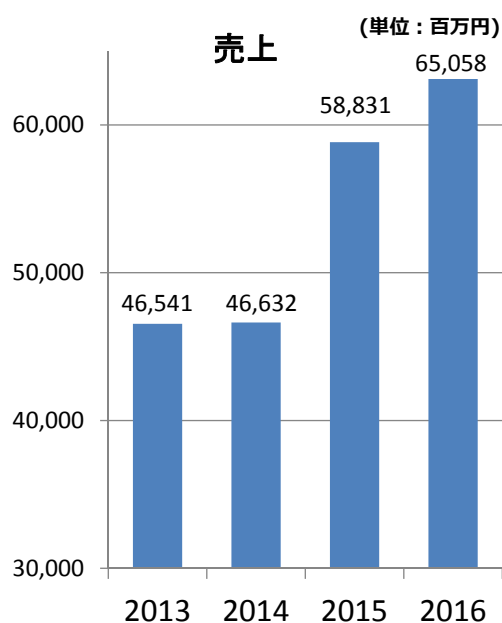


株式会社イオンファンタジー

8

連結業績の推移

■ 3期連続、増収・増益を達成。



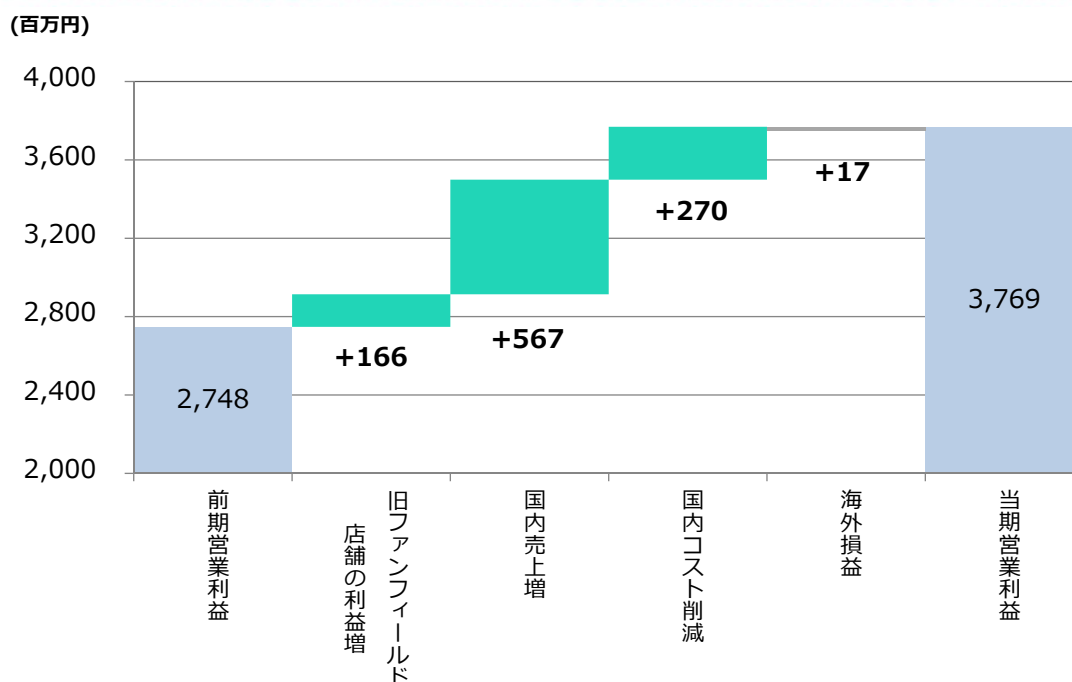
株式会社イオンファンタジー

9

2017年2月期トピックス

連結業績の増収・増益	売上高は過去最高。国内既存店が好調であること、2015年6月の合併効果、及び海外事業の積極出店により、増収・増益を達成し計画を上回る。
海外事業の増収・増益	中国では2期連続の営業利益の黒字化と増収・増益を達成。2014年進出のフィリピンと2015年進出のインドネシアがともに営業黒字化を達成。
旧ファンフィールド店舗の利益貢献	遊戯機械の積極的な改廃と「モーリーファンタジー」および「PALO」ブランドへの変更を全店完了。当期の営業利益は3億5百万円（前年同期差1億66百万円）
ネットを利用したプロモーションへのシフト	従来店内イベント中心のプロモーションから本年度よりSNSマーケティングの強化や会員制アプリの開始、YouTubeの活用等、ネットを利用したプロモーションへシフトしたことが売上好調の要因。

営業利益 要因別増減分析(2017年2月期)



連結貸借対照表

2017年2月期末（2017年2月28日現在）

（単位：百万円）

	2016/2期末		2017/2期末		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	8,716	21.2%	11,259	26.0%	+2,543
固定資産	32,324	78.8%	32,069	74.0%	△255
資産合計	41,040	100.0%	43,328	100.0%	+2,288
流動負債	11,131	27.1%	11,000	25.4%	△130
固定負債	5,164	12.6%	6,707	15.5%	+1,543
負債合計	16,296	39.7%	17,708	40.9%	+1,412
純資産合計	24,744	60.3%	25,619	59.1%	+875
負債純資産合計	41,040	100.0%	43,328	100.0%	+2,288

連結キャッシュフロー計算書

2017年2月期（2016年3月1日～2017年2月28日）

（単位：百万円）

	2016/2期	2017/2期	前期比増減
営業活動によるキャッシュフロー	8,156	10,349	+2,192
税金等調整前当期純利益	2,453	3,160	+707
減価償却費	6,202	6,593	+391
法人税等の支払額	△1,978	△429	+1,549
投資活動によるキャッシュフロー	△12,571	△7,660	+4,910
有形固定資産の取得による支出	△11,966	△7,669	+4,297
財務活動によるキャッシュフロー	4,285	112	△4,172
短期借入金の純増減額	△295	△1,378	△1,082
長期借入金の純増減額	5,148	2,106	△3,042
配当金の支払額	△567	△590	△23
現金及び現金同等物の増減額	△173	2,717	+3,020
現金及び現金同等物の期首残高	3,369	3,724	+355
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	658	0	△658
現金及び現金同等物の期末残高	3,724	6,442	+2,717

店舗数の状況（2017年2月末日現在）

	Mollyfantasy	kidzooona	その他 *1	計
日本	435	5	41 (2)	481 (2)
中国	126 (4)	34	5	165 (4)
マレーシア	49	21	7	77
タイ	25	22	1	48
フィリピン	0	26	0	26
インドネシア	1	7	0	8
ベトナム	4 (4)	4 (4)	0	8 (8)
カンボジア	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
海外計	206 (9)	115 (5)	13	334 (14)
合計	641 (9)	120 (5)	54 (2)	815 (16)

注1：日本のその他の内訳は、PALO29店舗、その他12店舗です。

注2：（ ）内数値は内数で、FC等（業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む）の店舗数です。



株式会社イオンファンタジー

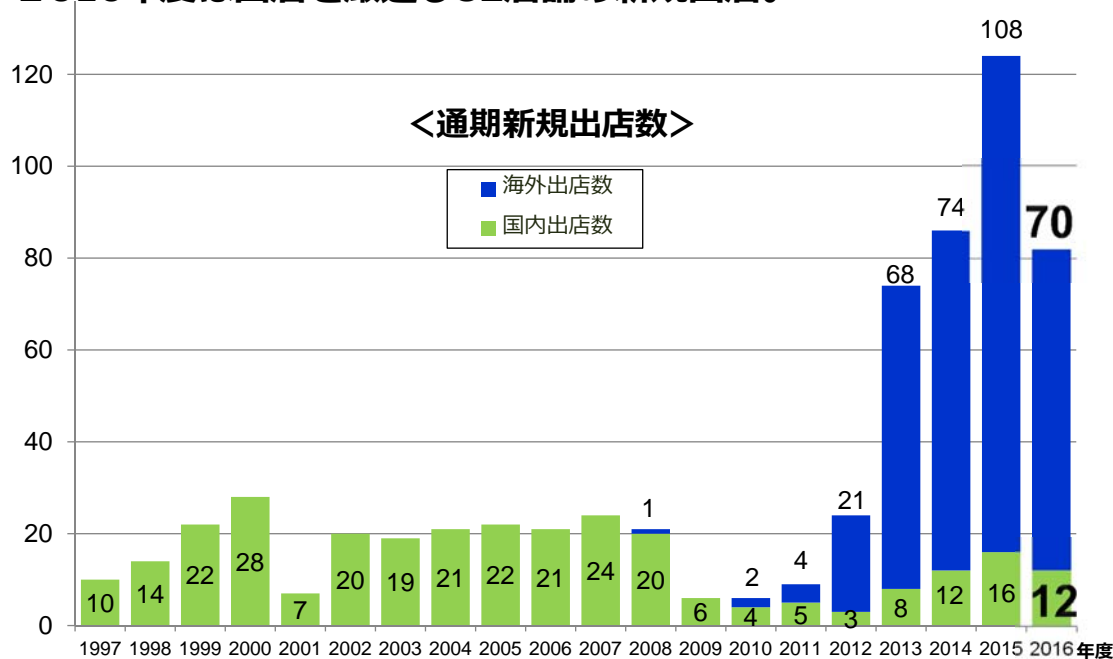
2017年2月期 重点取組み概要



株式会社イオンファンタジー

新規出店

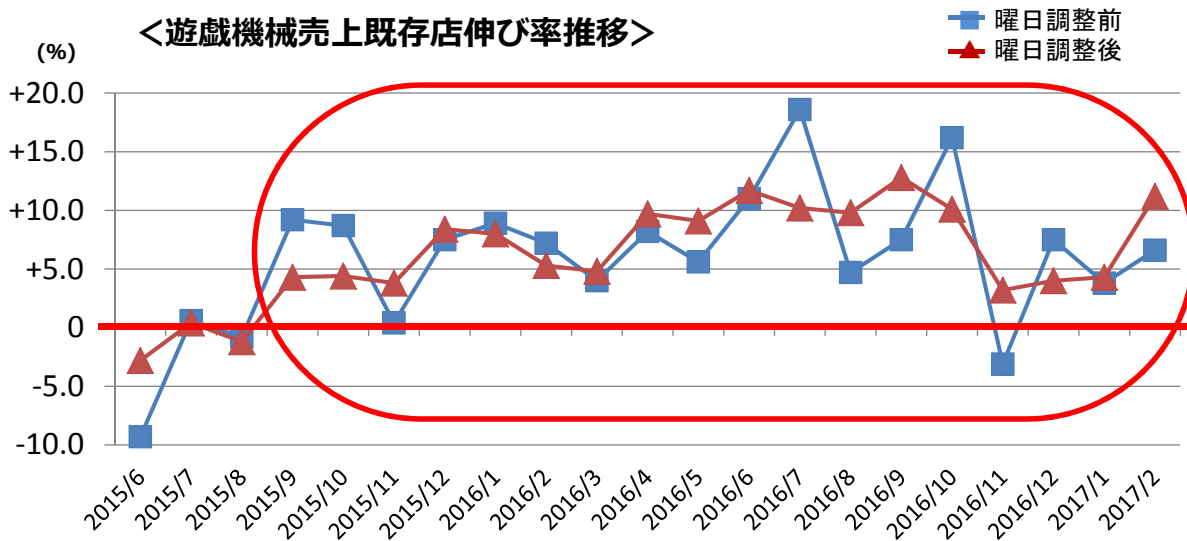
■ 2016年度は出店を厳選し82店舗の新規出店。



注：年度は翌年2月期を指す

国内 遊戯機械売上の伸長

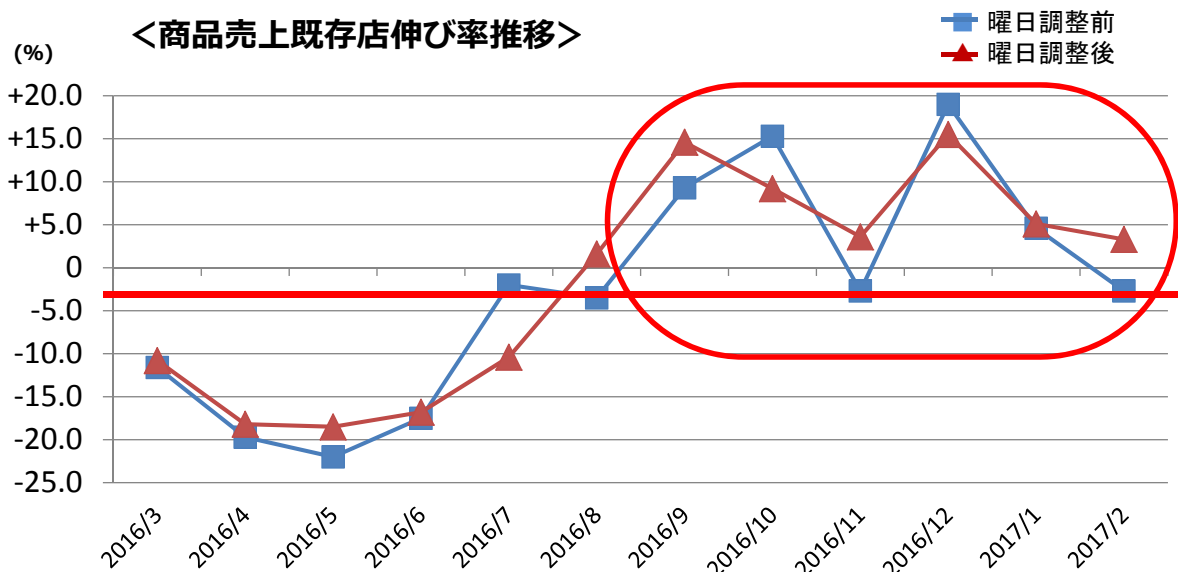
■ 遊戯機械売上既存店伸び率がプラスに転じ1年半経過。引き続きプラス基調。（年間既存店伸び率+7.2%）



※既存店の伸び率に旧ファンフィールドの店舗は反映していません。

国内 商品売上の回復

- 商品売上既存店伸び率が、9月に31ヶ月ぶりにプラスとなる。
- 下半期の商品売上既存店伸び率は+7.3%。



※既存店の伸び率に旧ファンフィールドの店舗は反映していません。



株式会社イオンファンタジー

18

国内 旧ファンフィールド店舗の取組み

- 営業利益ベースで連結数値に貢献。

＜旧ファンフィールド店舗 営業利益推移＞

(単位：百万円)

	上半期	下半期	年間
2016年度	196	109	305
2015年度	100	39	139
前年差	+96	+70	+166

＜実施事項＞

- 「モーリーファンタジー」及び「PALO」ブランドへの変更。
- 店舗改装の実施。
- 遊戯機械の改廃実施による鮮度アップ。



株式会社イオンファンタジー

19

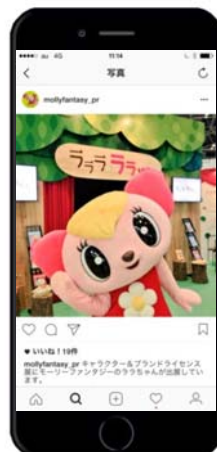
ネットを利用したプロモーションへのシフト

■従来は店内イベント中心のプロモーションを実施。



■ネットを利用したプロモーションへシフト。

- ・SNSマーケティングの強化。(Facebook、Twitter、Instagram等)
- ・会員制アプリの開始。
- ・YouTubeの活用



WAON POINTの活用

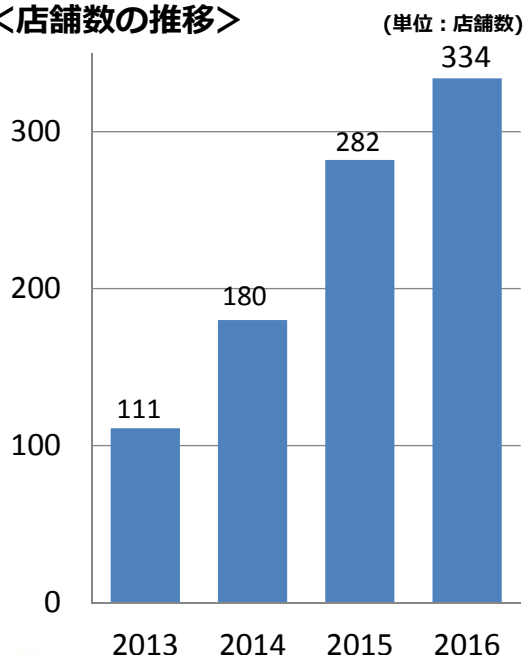
- 10月より全店に専用端末を利用した、WAON POINTの来店ポイントサービスを開始。
- WAON POINTをメダルに交換することも可能に。
- 月間延べ63万人のお客さまがご利用。

Molyfantasy × WAON POINT
 たまる! 使える!
 毎日1回 無料
 来店毎にルーレットを回してPOINTをためよう!
 WAONPOINTでお得に遊ぼう!
 500WAON POINT ▶ メダル500枚!

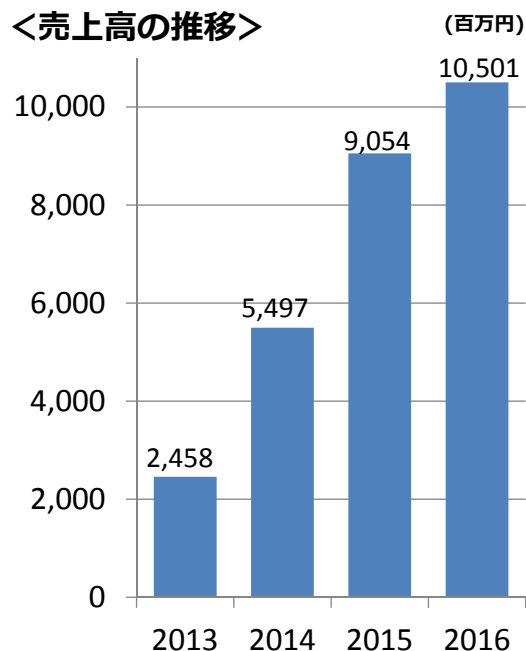
海外事業の業績

■ 3年間で店舗数は3倍、売上高は4.3倍。

<店舗数の推移>



<売上高の推移>



株式会社イオンファンタジー

海外事業の業績

■ 2014年進出のフィリピンおよび2015年進出のインドネシア両国とも営業利益黒字転換。

<国別の業績>

(単位：百万円、%)

	中国		マレーシア		タイ		フィリピン		インドネシア	
	2016 2月期	2017 2月期	2016 2月期	2017 2月期	2016 2月期	2017 2月期	2016 2月期	2017 2月期	2016 2月期	2017 2月期
既存 伸び率	—	+0.3	—	+7.4	—	△5.0	—	△10.0	—	—
売上高	6,423	7,175	1,569	1,728	634	668	310	685	115	242
店舗利益	910	877	312	340	△42	△143	38	95	20	69
販管費	725	678	165	177	90	96	87	93	58	68
営業利益	185	198	147	162	△132	△240	△49	2	△38	1

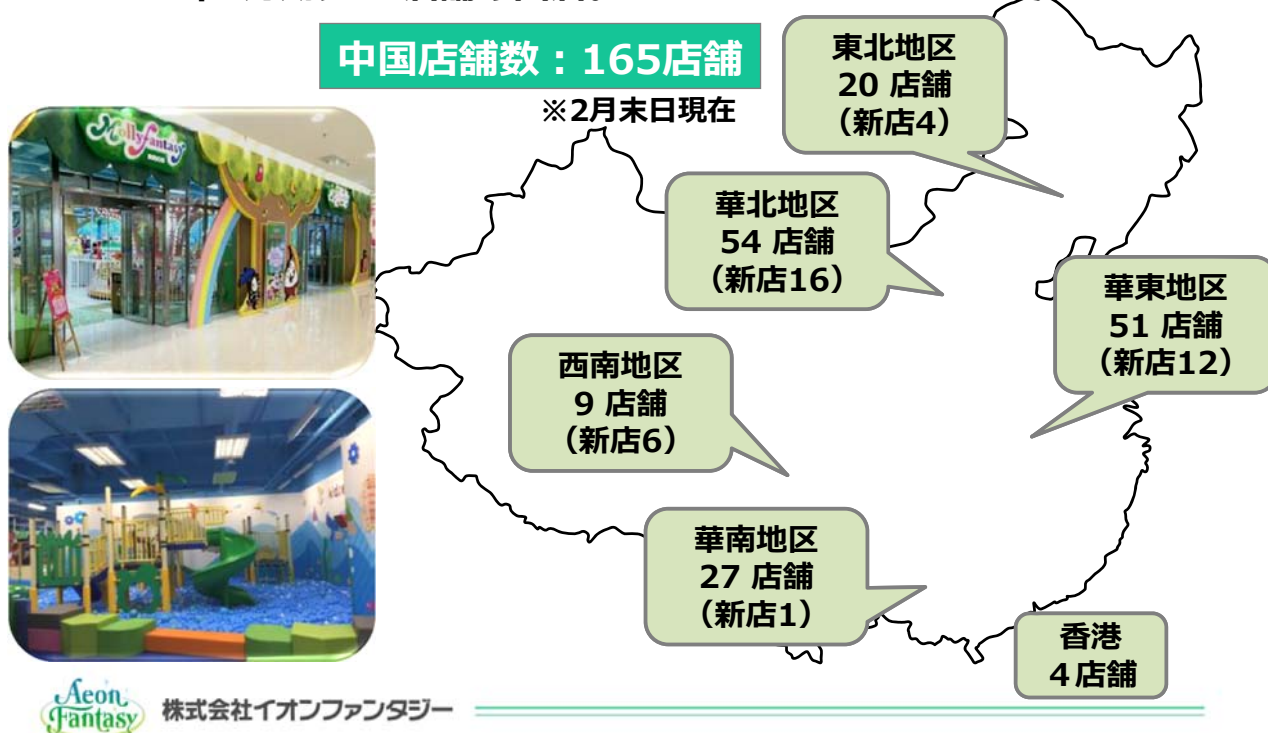
※中国は2016年5月に「営業税から増値税」への移行がサービス業に適用されました。これにより売上高は約6%減りますが、同額以上の営業税等（費用計上）が減るため利益に対してはプラス要因となります。この影響を考慮した実質的な既存伸び率は+5.2%となります。



株式会社イオンファンタジー

中国事業における事業拡大

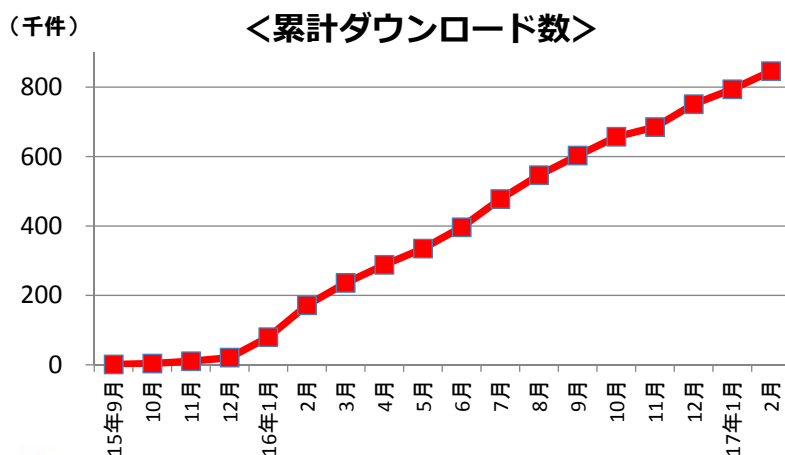
■ 2017年2月期に39店舗の新店。



24

中国におけるアプリ会員の拡大

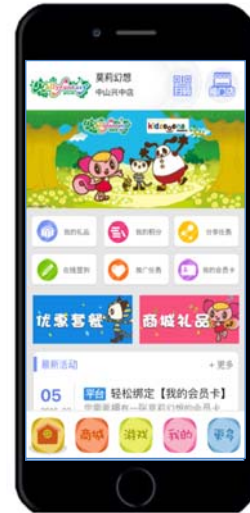
- プリペイドカードと連動したアプリ会員システムを全店へ導入。
- アプリ会員システム上でカードへのチャージが可能。
- 中国の全社売上の40%超がアプリ会員システム経由に。
- 累計会員数2月末846千人。



25

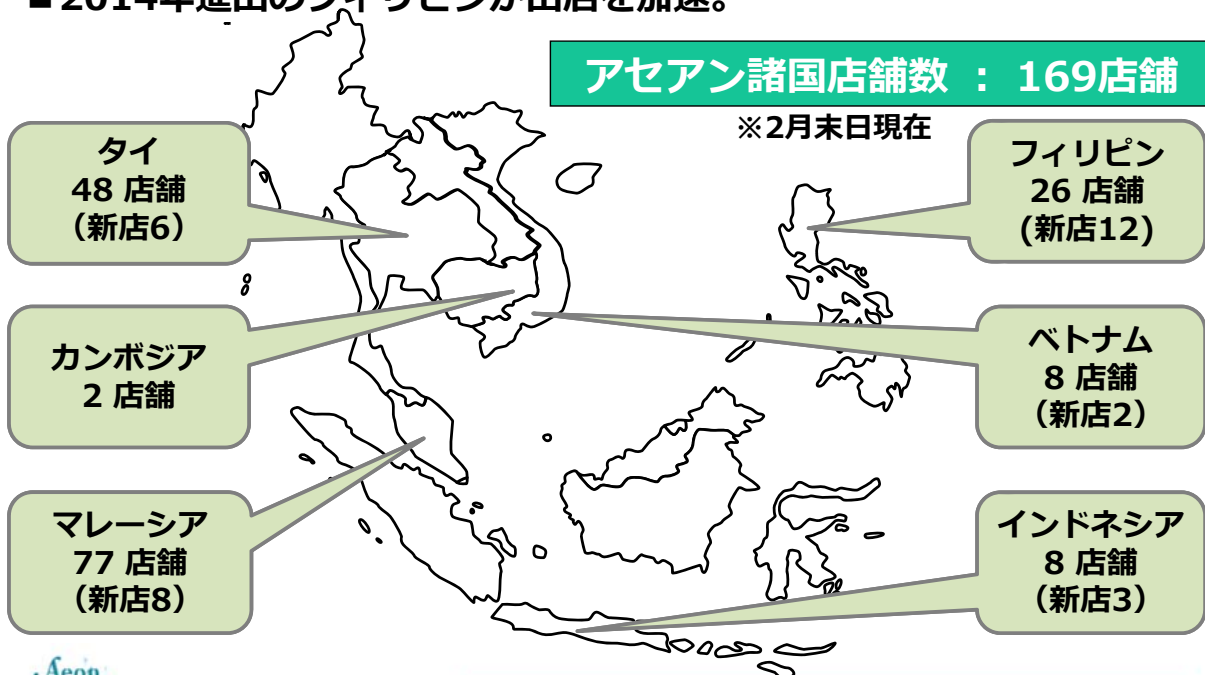
中国チェーンストア経営協会より表彰

- 中国チェーンストア経営協会表彰会より、イオンファンタジー中国が「イノベーション・お客さま体験革新賞」を受賞。（2016年11月）
- アプリ会員システムを評価いただく。



アセアン諸国における事業拡大

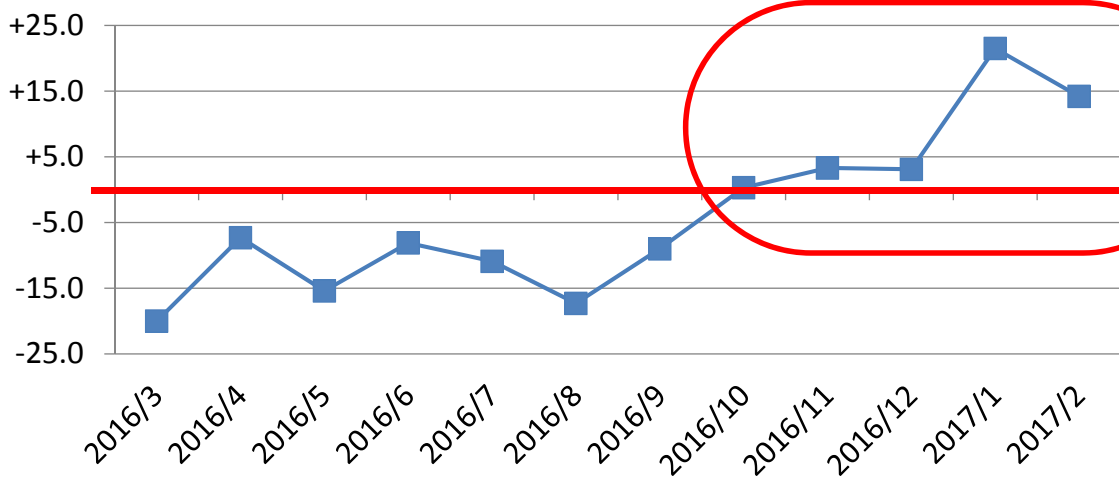
- 2017年2月期に31店舗の新規出店。
- 2014年進出のフィリピンが出店を加速。



タイの既存店改善

- 上半期に実施し効果があった活性化モデル店舗のノウハウを水平展開。
- 10月より5ヶ月連続で既存店伸び率がプラス。

(%) <タイ売上既存店伸び率推移>



株式会社イオンファンタジー

28

FANPEKKAの拡大

- テーマ型インドアプレイグラウンド「FANPEKKA」のマレーシア1号店を11月に、タイ1号店を12月にオープン。
- 2017年2月期は4店舗の新規出店。累計6店舗に。



株式会社イオンファンタジー

29

2018年2月期 連結業績予想



2018年2月期の連結業績予想

(単位：百万円、%)

	2017/2期 実績	2018/2期 予想	前期比 (%)
売上高	65,058	69,000	+6.1
営業利益	3,769	4,200	+11.4
経常利益	3,498	3,900	+11.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,697	1,900	+11.9
1株当たり当期純利益	86.18円	96.45円	10.27円増
1株当たり配当金	31円	32円	+1円

連結業績予想の前提 〈セグメント情報〉

(単位：百万円)

	国内	海外		計	連結調整	連結計
		中国	アセアン			
売上高	55,000 (+0.8%)	10,000 (+39.4%)	4,400 (+32.3)	14,400 (+37.1%)	△400 (-)	69,000 (+6.1%)
営業利益	3,900 (+213)	300 (+101)	0 (+115)	300 (+217)	0 (-)	4,200 (+430)

売上高 () 内は前年同期比増減率
営業利益 () 内は前年同期増減額

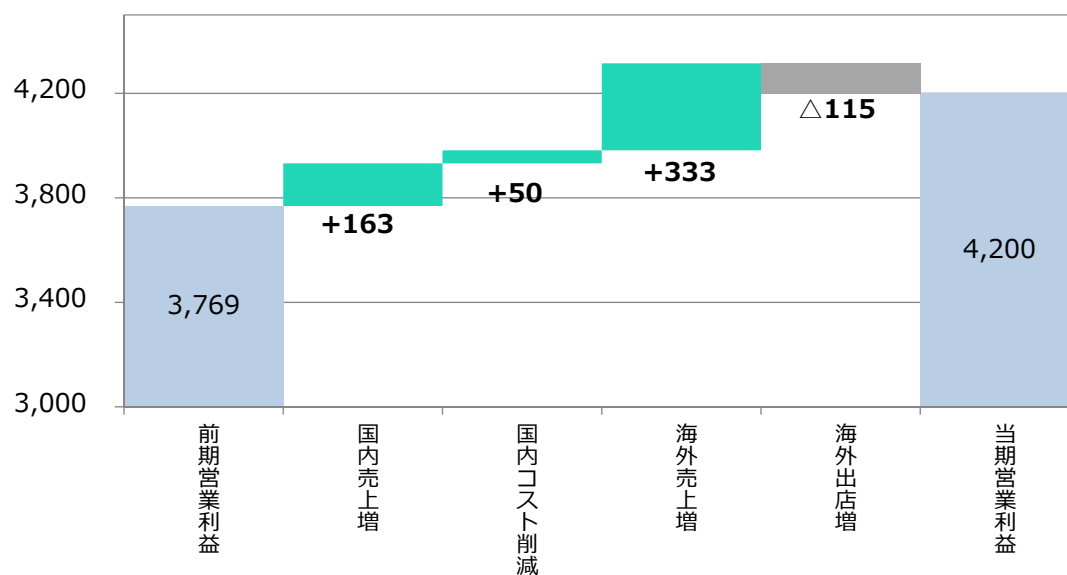
連結業績予想の前提 〈営業利益増減要因〉

〈主要前提〉

海外：既存店売上105%、年間100店舗出店

国内：既存店売上102%、年間10店舗出店

(百万円)



業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



株式会社イオンファンタジー

参考資料

単体資料



株式会社イオンファンタジー

2017年2月期の業績（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2016/2期 （前期）	2017/2期 （当期）	前期比 増減率
売上高	49,871	54,575	+9.4%
売上総利益	5,398	6,753	+25.1%
販管費	2,714	3,066	+13.0%
営業利益	2,683	3,686	+37.4%
営業外損益	53	△64	—
経常利益	2,736	3,622	+32.4%
税引前当期純利益	2,315	2,533	+9.4%
当期純利益	1,384	1,116	△19.3%



株式会社イオンファンタジー

2

会計上の売上高詳細（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2017年2月期		前期比	既存比
	実績	構成比		
遊戯機械	44,137	81.1%	111.7%	107.2%
商品（物販）	9,935	18.2%	102.0%	96.9%
委託	147	0.3%	105.2%	—
遊戯施設関係合計	54,220	99.6%	109.8%	105.0%
その他	354	0.4%	75.8%	—
売上高合計	54,575	100.0%	109.4%	105.2%



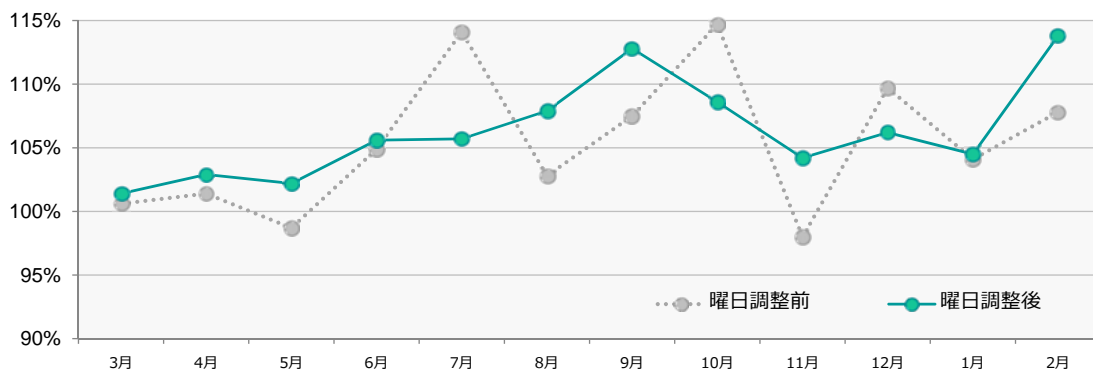
株式会社イオンファンタジー

3

既存店売上高前年比の月次推移（単体）

参考資料

FY2016 1Q~2Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月
曜日調整前	100.6%	101.4%	98.7%	104.9%	114.1%	102.8%
曜日調整後	101.4%	102.9%	102.2%	105.6%	105.7%	107.9%
FY2016 3Q~4Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月
曜日調整前	107.5%	114.7%	98.0%	109.7%	104.1%	107.8%
曜日調整後	112.8%	108.6%	104.2%	106.2%	104.5%	113.8%



株式会社イオンファンタジー

※既存店前年比に旧ファンフィールドの店舗は反映していません。

4

部門別売上動向（単体）

参考資料

(単位：%)

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比
時間制遊具	4.4	105.6	4.6	103.8	4.5	102.4	4.1	93.8
体感	9.4	82.3	8.7	90.3	8.6	93.7	8.0	93.4
カード	15.9	82.6	16.0	94.8	18.4	108.9	16.4	107.6
メダル	24.9	97.6	26.3	104.2	24.4	100.2	25.2	105.2
プライズ	39.8	116.3	39.6	121.5	39.6	113.4	41.9	109.0
シール	4.3	88.1	3.4	94.1	3.1	91.2	2.7	86.9
カプセル玩具	1.1	109.2	1.0	93.0	1.0	100.9	1.3	120.7
売上高合計	100.0	99.0	100.0	106.6	100.0	105.8	100.0	105.5

※部門別既存比の伸び率は、旧ファンフィールド店舗の数値を反映しております。



株式会社イオンファンタジー

5

四半期毎の収益の推移（単体）

参考資料

（単位：百万円、％）

	2017年2月期 第1四半期	増減率 (%)	第2四半期	増減率 (%)	第3四半期	増減率 (%)	第4四半期	増減率 (%)
売上高	12,883	+27.4	14,634	+6.0	12,551	+4.6	14,505	+4.0
売上原価	11,621	+26.9	12,630	+4.5	11,400	0.0	12,168	+2.9
売上総利益	1,262	+32.1	2,004	+16.4	1,150	+92.1	2,336	+10.1
販管費	763	+27.4	739	+4.2	725	△0.7	838	+24.1
営業利益	498	+40.0	1,264	+25.0	425	—	1,498	+3.6
営業外損益	△16	—	3	—	7	—	△59	—
経常利益	482	△16.7	1,268	+99.6	432	—	1,438	△13.9
特別損益	△459	—	△10	—	△58	—	560	+128.1
税引前利益	23	△95.8	1,258	+176.6	373	—	878	△38.3
法人税等	223	△35.7	458	+415.4	199	—	536	+6.3
当期純利益	△199	—	800	+118.6	174	—	341	△62.8

貸借対照表（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2016/2期末		2017/2期		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	6,339	19.4%	7,885	23.9%	+1,546
固定資産	26,367	80.6%	25,126	76.1%	△1,241
資産合計	32,706	100.0%	33,011	100.0%	+304
流動負債	7,098	21.7%	6,835	20.7%	△263
固定負債	370	1.1%	399	1.2%	+28
負債合計	7,469	22.8%	7,234	21.9%	△234
純資産合計	25,237	77.2%	25,776	78.1%	+539
負債純資産合計	32,706	100.0%	33,011	100.0%	+304